

(別添7)

事業所名 グループホームひだまり

2 目標達成計画

作成日: 平成 27 年 8 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		見学者・実習者が増える施設をめざす。一般の方々へ、ひだまりの良さを知っていただき、介護保険の良さを知っていただく。	まだまだ「ひだまり」というグループホームの良さが伝えきれていないので、いろんな意味で知っていただくことが必要。また、特徴を知っていただく。そのために、特徴をアピールをしていく。	・楽しい実習、研修を増やす。 (実習の環境を整備し、研修では内容の把握をし、職員に伝える) ・オレンジカフェでの介護の啓発	12ヶ月
2		職員の育成・満足度 「限られた時間の中でいかに充実した仕事ができるかを吟味し、楽しく仕事ができるようにしていく。」	職員が本当に満足して働ける職場をめざし、そのためにはどう動いてどういう方向に持っていけばいいのかを皆で考える。	・1ヶ月に1,2回の社内研究会の継続 ・ひだまりが佐伯市にどのくらい貢献しているかを外部の声をひろい、伝える。	12ヶ月
3		ご利用者のご家族の満足度「利用者の問題、家族の問題は別のところにあることも多い。利用者本位といわれているが、どうしても家族の援助は必要。いろんなご利用者、ご家族がいる中で、個別にどのようなスタンスで関われるかを探る。	利用者本位をもう一度考える	・家族ケアを含めた、個別ケアの推進	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。